

2012年度IBP-A 参加者体験

ポートランド州立大学 (アメリカ・オレゴン州)

2012年8月17日～9月12日

■英語力の向上のために参加したが、実際参加してみて、英語だけでなく様々なことを学び、体験し、物事を捉える視野がより一層広まった。IBPを通して友達の輪も広がった。最初は1か月が長いと思っていたが、終えてみれば本当にあっという間の1か月だった。またこういう機会があれば、ぜひ参加したい。(2年女子)

■英語に苦手意識があり、少しでも克服できればと思い参加しました。自分の英語力の低さに驚かされ、もっと勉強しているいろいろな人とコミュニケーションをとれるようになりたいと思いました。また、他大学の人とも交流を深めることもでき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。プログラムやホストファミリーとの生活を通して、様々な異文化体験をすることもできました。これは、ホームステイをしたからこそできた経験だったと思います。(2年女子)

■心から、行ってよかったと思います。大きく2つの理由があります。1つ目は、今まで体験したことのないことを体験できたことです。協会、ホームステイ、アメリカのバスの乗車、アメリカの大学などほんとに刺激的なものばかりでした。2つ目は、素晴らしい仲間に出会えたことです。明治大学の友達はもちろん、北海道大学、尾道大学、ポートランド州立大学の先生やスタッフ、ホストファミリーなど、たくさんの新しい出会いがありました。素晴らしい1か月を過ごせました。(2年男子)

■ | Portland☆☆

毎日新しい体験がいっぱいで、ホストファミリーとのBBQパーティ、公園での野外映画鑑賞、桃狩り、キャンプ、そして、IBPメンバーとのシアトルマリナーズ観戦、ラフティング、ビジネスプラン設立とプレゼンテーション、全てが良い思い出で、充実しきった4週間でした。とにかく楽しい!!参加してほんとうによかった。(2年女子)

■人生の中で最大の思い出になったと言っていい程心に残る思い出になった。(2年男子)

